

楽楽館だより 第220号【令和7年10月度】

秋も深まり、朝晩の冷え込みに季節の移ろいを感じる頃となりました。楽楽館では、地域の文化祭見学や音楽や落語を楽しむ会など、今月も笑顔あふれるイベントをたくさん企画いたしました。日中との寒暖差で体調を崩しやすい時期ですので、無理をせず、温かい飲み物や軽い運動で体をいたわりながら、元気に過ごしていきましょう。

◇～ 箱ティッシュカバー ～◇ 表地と裏地の布選びからスタートです。和柄で粋な作品、花柄で華やかな作品等、それぞれ雰囲気の違う素敵な作品が勢ぞろいしました。「針なんて何十年も持ったことなかったわ！」と手縫いがお久しぶりの方も、生き生きと作業に取り組んでいらっしゃいました。



◇～ 文化祭見学 ～◇ 地域が主催の文化祭に参加しました。楽楽館で皆さんが手塩にかけた作品も所狭しと展示されました。見学にも出掛け、「あ～！これ皆で作ったわね😊」と、製作者様たちは鼻高々でした。



◇～ 秋の音楽会 ～◇



気持ちよく晴れた日の午後、「秋の音楽会」が開催されました。ピアノとギターのセッション。ジャズや歌謡曲が流れ、皆さん一緒に懐メロを何曲も歌いました。「この曲が流行っていた頃、私、二十歳くらいよ！」な～んて、若いころに思いを馳せましたね。音楽って素敵🎵



◇～ 今月のナイスショット ～◇

<落語第6弾>



泉家 ゆうもあ

すっかりお馴染み、落語ボランティア「泉家ゆうもあ」さんがいらしてくださいました。今回のお題目は「浮世床」。日本が誇る伝統文化のひとつでもある「落語」、日本語の美しさや奥深さを改めて感じるひと時でした。後世に残していきたいですね。落語の後は、マジックもお披露目くださり、楽しい寄席の時間はあっという間でした。

<あたらしい仲間たち>



「ベタ」という熱帯魚が新しく楽楽館の仲間入りです。ドレスのようなヒレを身にまとい、優雅に泳ぐ姿は見ていて飽きません。「こんな色の魚がいるのね～」はじめてみたわ～と大人気！ニックネーム募集中です。かわいいお名前つけてあげてくださいね🌸